

## 第1号議案

### 平成23年度事業報告（案）並びに平成23年度収支決算報告（案）承認の件

#### 総括（喜多俊之理事長）

平成23年度、理事会において多くの検討事項が討議された。

この年にもたらされた東日本大震災は私たちの日常の暮らしや価値観に大きな影響を投げかけた。日常の暮らしに対する再認識もその一つである。日本インテリアデザイナー協会としてもう一度かけがえのない日常の生活にスポットをあてて素敵に暮らしていくという大切さを考えた。恒例の2012JID賞ビエンナーレ展においては、優秀な作品が選定され日本のインテリア産業界の力を見せてくれた。

国際活動においては、台北においてIFI総会に多くの会員が出席し、代表するインテリア産業界の活発な姿を体験することができた。

また、会員の増強についての計画も進められ、インテリア産業界におけるショールームでのセミナーなどへ、会員が参加することによってショールームの活性化とインテリア産業界への貢献もいくつかがみられた。そういった成功事例が次なるインテリア産業界への貢献、そしてインテリアデザイナー協会の活性に期待したい。また、関東・中部・関西そして九州などの各支部において、多くの行事が遂行され、今後の会員増強へ繋がる機会がもたらされたのも本年の特色であった。前年同様、公益法人改革も理事会において重要事項として討議された。インテリアデザイナー協会の社会的な活動を高めるためにも、今後私たちの暮らしやインテリア産業界へ影響も期待したい。

#### 本部事業

##### 1. 選考委員会（川上玲子理事・木村戦太郎委員長）

1. 2012年JID賞ビエンナーレ作品審査（応募総数143点。内インテリアスペース部門122点、インテリアプロダクト部門21点、研究著作業績部門0点）一次審査（書類選考）二次審査（現地審査）を経て、11月16日に最終審査を行って各賞を決定した。
2. 賞楯、作品リーフレット、作品展示計画を検討し、発注した。
3. 作品展及び贈賞式を実施した。  
作品展は2012年1月12日～24日まで開催され、贈賞式は1月13日（金）17:15から行われた。  
12日間の入場者は242人で前回に比べ増えているようだが、受賞関係者の来場が以前に比べ増加した。

##### 2. 総務委員会（佐藤健一理事・伊藤公一委員長）

1. 第43回通常総会及び懇親会の開催。
2. 2012年ニューイヤーズパーティの開催。
3. 福利厚生ベネフィットワンの契約更新。
4. JIDビジネスパートナーズ、メルマガ4号～5号を配信。JID本部HPにリンク完了。
5. JIDビジネスパートナーズの参加賛助会員サポート及び協議会開催。
6. デザイン保護及び知的財産権に関する調査に関し、D-8協議会出席。
7. JID案内リーフレット、役員変更に伴う改訂版、及び翻訳作業。
8. 会員拡大の推進。

9. IDカードの更新。
10. 新入会員アテンドシステムを理事会へ素案提出。

### 3. 国際委員会（岩倉榮利理事・酒井正人理事・高田公平委員長）

1. 福島中川帛子名誉会員訪問、震災お見舞い及び国際委員会への協力要請（顧問）。
2. IDA JAPAN team meeting、日本デザイン振興会での台北打合わせ（2011年7月26日、8月19日、10月13日、12月9日）。
3. APSDA 会議&コンGRES 2011年10月8日～10日出席、酒井、高田、森。報告書提出10月30日、報告会11月22日実施。参加岩倉、酒井、高田、森、佐藤、水澤。  
APSDA Web-site：JIDの概要紹介、酒井、森。
4. NY シンポジウムの森副委員長自費参加、理事長及び委員会に報告、報告書3月提出。  
Ifi IDA 台北総会&コンGRES 2011年10月23日～29日、酒井、森出席。  
喜多理事長 IDA Taipei コンGRES講演、推薦活動：中川、森（酒井）。  
JIDからのプレゼンス：インテリア宣言文の和文作成とサンキューメッセージ、中川、森。その他エキスポ展示協力、森、酒井。
5. ifi IDA とのメール事務対応、年間約80～90件、年間すべて120件あまりあるメール対応には国際委員会では限界があるので、ifi APSDA 関連に対応した。

### 4. 広報委員会（石川 尚理事・小野由記子理事・鳥井貴正、八十常充）

#### JIDブランディング3ヵ年計画起案

広報委員会は、第43回通常総会にて『ユーザー（国内外部）と会員（内部）が繋がる広報活動へシフト』を目標に活動開始体制を整え、関連事項を推進することを宣言した。2013～14年の公益法人制度改革へ向け、公的機関として当協会の新たなる船出が始まり、今後益々広報が重要な活動事項の一つと位置づけた。

各支部広報委員会のメンバーが東京に集い、本年第1回 JID 広報全体会議を開催、HP/News/Press各ワーキンググループを結成し、活動した。

1. より広くより楽しく、よりわかりやすいデザイン情報発信をスローガンに掲げた。
2. 2011～2013・STEP3（3ヵ年）計画をたてた。  
STEP1（2011年5月～2012年4月）では『楽しく、分かりやすく、使いやすく』をキーワードに現状検証と再構築を進めた。
3. JID News Web化（No253）スタートした（252,253,254発行）。
4. JID HP トップページを暫定改訂実施。

年間活動実績は付表に掲載

### 5. 公益法人改革特別委員会

公益法人志向に向け検討。

## 支部事業

### 1. 関東事業支部（石川 尚理事・井出昭子支部長）

#### 総括（井出昭子支部長）

平成23年度、運営委員会では、事業計画運営について様々な懸案の討議を行った。

1. 平成24年度新組織（案）試案について

平成 24 年度～25 年度の JID 関東事業支部の運営につき、喜多理事長の声明文を受け平成 23 年度理事会が掲げた「日本インテリアデザイナー協会の新しい取組みと新しい活動」方針を基に、下記の構想で運営を進める試案で検討した。

1. 平成 24 年度からは更に公益性の高い団体としての活動が求められてきます。  
具体的な活動としては理事長表明の「新・暮らしデザイン」をスローガンに国内外を問わず公益・共益・広報の 3 分野を事業の柱とする
2. 特に一般を対象とする公益事業の充実を図り、公益法人制度改革に於ける「公益法人」を目指し、具体的公益活動を含む組織体制を整える。

#### 試案検討経緯の報告

- 第 4 回運営会議（平成 23 年 12 月 16 日実施）にて役員承認を受け、平成 24 年度関東事業支部・新組織改革（案）「委員会統合と構成、選挙制度、財務計画」の作業部会を発足。
- 平成 24 年 1 月より作業を重ね、臨時運営会議を含めて計 8 回、現委員会にて活動中の委員と討議及び検討を実施した。日頃活動にご協力頂いている会員の意向を反映すべく検討会を実施した。
- 平成 24 年 2 月 10 日（金）（株）IDK デザイン研究所会議室に於いて、4 事業支部長会議実施。平成 24 年度事業へ向けて 4 事業支部間の連携は重要であり、タイムリーな情報交換、合同事業の検討と連携を確認し、4 支部長会議を継続的に開催する事とした。
- 平成 24 年 2 月 2 日（金）既存委員会による関東事業支部平成 24 年度事業計画（案）、公益目的事業、共益目的事業の 2 分野事業提案書（案）受理。
- 第 5 回運営会議（平成 24 年 2 月 17 日）第 6 回臨時運営会議（平成 24 年 3 月 2 日）にて、作業部会、検討会の協議を受け、関東事業支部平成 24 年度事業計画（案）を、公益目的事業、共益目的事業の 2 分野に分け精査。A 事業、B 総務・組織、C 広報の 3 つの事業を柱とし、各事業プロジェクトが何れかに属する新組織（案）とする事を踏まえ、現組織の改革を行うこととした。
- 平成 24 年度（仮）新組織改革、作業部会および検討会実施日  
作業部会
  - ・ 第 1 回平成 24 年 1 月 7 日（土）
  - ・ 第 2 回平成 24 年 1 月 20 日（金）
  - ・ 第 3 回平成 24 年 2 月 2 日（木）
  - ・ 第 4 回平成 24 年 2 月 24 日（金）
  - ・ 第 5 回平成 24 年 3 月 2 日（金）
  - ・ 検討会：平成 24 年 2 月 17 日（金）19 名出席。（平成 24 年 2 月 21 日議事録配信）

#### 2. 平成 23 年度事業について

公益事業活動を主に、高齢化社会「Good Over 50 s ! のびやかな暮らしの方法」、高齢者用

椅子開発、環境（東京杉の研究）、デザイン文化（日本の意匠「温故知新」物語、デザイン職人四方山話）などのセミナー、シンポジウム、研究会の実施、広報、ホームページの充実を行った。

中でも、子ども夢基金（独立行政法人国立青年教育振興機構）平成23年度助成金事業「“あつまれキッズデザイナー“森からのめぐみを大切にチャレンジイス作り”」のワークショップは、25社の協賛及びご協力のもと60名の子ども達が参加。次世代を担う子ども達へデザイン啓蒙活動の一つとして実施できた事は、今後のJID 公益活動の基盤となる成果を上げた。

会員向け交流会、「第2回サロンJID 関東」《祝！コンパッソ・ドーロ受賞 喜多理事長を囲んで》。平成23年9月30日（金）新賛助会員（株）遠藤照明東京ショールームに於いて実施。関東支部活動報告、理事長講演、懇親パーティは総勢57名参加を得、会費収益金の一部を東日本大震災の義援金とした。参加各位にお礼を申し上げます。また次世代会員への取り組みとしてJID-ACT 関東は、メール会員募集、「学生の意見を聞く集い」賛助会員（株）アイデック東京ショールームに於いて実施した。

#### 総務・組織委員会（池田和修委員長・中野公力副委員長）

1. 第18回関東事業支部総会実施。
2. 支部活動活性化集会「第2回サロンJID 関東」《祝！コンパッソ・ドーロ受賞、喜多理事長を囲んで》（株）遠藤照明青山ショールームに於いて平成23年9月30日開催。
3. デザインセミナー日本の意匠『温故知新』物語。  
第3話：今に息づく職人こころの技「江戸のかたち」粋の話／平成23年10月25日実施。  
第3話続編：「続・江戸のかたち」粋の話／平成24年3月23日実施。  
上記、東京都江戸東京博物館1階会議室に於いて開催。  
第4話：テーマ「伝統の素材」企画検討。
4. JID-ACT 関東プロジェクト&メール会員システム構築及びセミナー企画。  
JID-ACT 関東「学生の集い」デザインセミナー&座談会／平成23年7月6日実施。  
上記、（株）アイデック東京ショールームに於いて開催。  
JID-ACT 関東メール会員募集及び会員向け情報配信開始／平成23年7月末～。

#### 事業委員会（萩原多恵子委員長・小野上勝志副委員長）

1. 子どもゆめ基金（平成23年度独立行政法人国立青少年教育振興機構）の助成金事業を受託。「あつまれキッズデザイナー“森からのめぐみを大切にチャレンジイス作り”」ワークショップを平成24年7月30日、31日実施、展示会をリビングデザインセンターOZONE 5階にて平成23年8月1日～26日に実施。「日本の空間デザイン展2011」の「キッズデザイン・スペース&プロダクト展」JIDブースに平成24年12月17日～12月22日大阪デザイン振興プラザで4名の作品を展示。
2. 同上の事業で、キッズデザイン賞に応募する。

#### 広報委員会（櫻井良樹委員長・小林雄二副委員長）

1. ホームページの運営、ニュースページ更新、会員情報更新、事業案内・報告の更新。
2. 都庁記者クラブへのプレスリリース（子どもゆめ基金助成金事業）
3. 事業記録撮影 7月：子どもゆめ基金助成金事業  
9月：関東サロン  
10月：温故知新物語第三話『江戸のかたち』粋の話

11月：喜多俊之ワールド「イタリアのデザイン力 vs 日本のデザイン力」

12月：第17回デザイン職人四方山話、宮本茂紀氏「家具、椅子作り四方山話」

3月：温故知新物語第三話続『江戸のかたち』粋の話

#### 研究委員会（長岡貞夫委員長・小川和彦副委員長・小澤盛男副委員長）

1. 今・家具デザインの環境を問うーその1 東京杉の活性化研究プロジェクトは、多摩地域（桧原村）をターゲットとして、杉素材の研究とマーケティング等を実施した。
2. 自主研究「JIDの組織」を考えるでは、JID 関東事業支部・新組織改革（案）に参加、検討を実施。

#### 国際・交流委員会（星富士子委員長・藤本文明副委員長）

1. 第17回デザイン職人四方山話、平成23年12月2日実施、語り宮本茂紀氏、コーディネーター川上元美氏。

#### からだところのデザイン委員会（小野由記子委員長・大野美代子副委員長）

1. 関西事業支部研究セミナー委員会との共同運営によって LIVING&DESIGN Satellite 御堂筋デザインストリートトークショー「Good Over 50 s!のびやかな暮らしの方法」平成23年9月15日 エプソン大阪ビル13F 多目的ホールにて実施。
2. (株)アイデックからの依頼により、高齢者用施設で使用するダイニングチェアの共同デザイン開発中。プロトタイプは現在ある高齢者施設に於いてその使い心地を試験中。

## 2. 中部事業支部（木辺智子理事・小林 修支部長）

### 総務・組織委員会

平成23年度中部事業支部総会開催 石川県和倉温泉・加賀屋本館会議室にて（6月18日）。  
役員会・定例会の開催実施。

平成24年度事業支部役員改選・選挙実施（国際デザインセンター共同会議室、他にて）。  
1月12日開票。

新入会員の情報把握と会員への周知（11月30日）。

第1回支部長会議出席、大阪IDKデザイン研究所会議室（2月10日）。

### 国際・交流委員会

中部デザイン団体協議会 総会・理事会・委員会他各事業参加（別途資料）（年間を通じ）。

中部インテリアデザイン連絡会定例会出席（隔月 6回）。

大阪「リビング&デザイン展」JIDブース協力及びセミナー・懇親会参加（9月16日）。

中部インテリアデザイン連絡会関連新年互例会（一般参加者含め）参加（1月12日）。

インテリア産業協会中部支部セミナー・懇親会参加（1月27日）。

### 情報委員会

JID news web 化等に向けた4支部広報委員合同会議出席（8月6日）。

JID news 原稿出稿およびHP掲載。

ホームページ更新・メール通信等の整備。

### 教育研究委員会

JID 中部学生賞 副賞作成 授与。

「学校の校舎快適構想委員会」部会（随時開催）。

### 事業委員会

北陸部会と共同「ものづくり探訪」 能登珪藻土、田鶴浜建具（6月18日）。

「ワーロン学生コンペ」事業収支決済報告（6月18日支部総会にて）。

北陸七尾商工会議所メンバー他との懇親交流会開催（6月18日）。

事業支部忘年会及び企業との交流会開催（12月12日）。

「セラミックタイル美濃 2012」（建築・建材展）タイアップ事業を関東支部会員の協力を得て実施（3月6日～9日）。

**共催・後援事業（平成23年度）**

中部デザイン団体協議会各事業委員会の事業活動。

中部インテリアデザイン連絡会事業協力。

### 3. 関西事業支部（安藤眞吾理事・山本紗代子支部長）

#### 総務・広報委員会

1. 支部総会、記念シンポジウム及び交流会開催（6月11日）参加者：総会22名、（委任状9名）シンポジウム125名、交流会62名。
2. 「LIVING&DESIGN展」におけるJIDブース開設（9月14日～17日）。
3. 「LIVING&DESIGN展」御堂筋デザインストリートにおける、賛助会員 柏木工（株）トークイベントに協力参加（9月15日）。
4. 関東事業支部、中部事業支部との交流会開催（9月15日）。
5. 平成24・25年度役員選挙実施。
6. 第4回理事会終了後、理事との交流会参加、参加者6名（11月25日）。
7. 賛助会員 柏木工（株）におけるトークイベント&クリスマスパーティに協力参加（12月19日）。
8. 平成23年度第1回4事業支部支部長会議開催、参加者7名。交流会開催、参加者11名。
9. 運営委員会（6回）、新役員合同委員会（1回）、ホームインテリア活性化プロジェクト会議（1回）、理事長との懇談会、本部広報委員会参加、支部長補佐、本部連携業務担当。
10. JID ニュース関西ページ担当、随時関西通信ブログ及び催物お知らせページ更新。
11. 「LIVING&DESIGN2012」連動特別プロジェクト会議開催。参加者第1回12名、第2回11名。

#### 国際委員会

1. セミナー「ユニテ・ダビタシオンのインテリア」開催、参加者30名（12月17日）。

#### 中・四国委員会

1. 瀬戸内ミュージアム 伊東豊雄建築ミュージアム見学会実施、参加者：12名（平成24年3月20日）。

#### 事業委員会

1. 日本の空間デザイン展2011「キッズデザイン：スペース&プロダクト展」に協力、来場者：400人（12月17日～22日）。

#### 研究委員会

1. 見学会（JID フレンズ「素敵な暮らしのセミナー」）2回実施。  
参加者：第1回 34名（6月4日） 第2回19名（12月10日）。
2. 「2011 LIVING&DESIGN展」サテライト「御堂筋デザインストリート2011」におけるトークショーを関東事業支部と共同運営。（JID フレンズ「素敵な暮らしのセミナー」）（9月15日） 参加者：88名
3. 「日本の空間デザイン展2011」JIDブースに於いて「キッズデザイン：スペース&プロダクト展」開催。（12月17日～22日）

4. 大阪市立住まい情報センターとのタイアップ事業提案書採択（JID フレンズ）。
5. 大阪住まい情報センタータイアップ事業交流会参加。参加者：3名（平成3月18日）
6. 会議（5回）、セミナー下見（1回）

#### JID ACT—Kansai

1. LIVING&DESIGN 展 記念イベント開催。（9月15日）
2. 第2回デザインカンファに参加
3. OSAKA STYING EXPO 2011 ・上賀茂てづくり市参加。
4. 関西デザイン学生シンポジウム 2012 に参加発表（4名）。交流会参加。参加者：14名（正会員含）（平成24年2月24日）
5. 定例会議（12回）

#### USD—0（大阪デザイン団体連合機構）

1. 「大阪」活性化へのデザイン活動及び体制改革推進。
2. 定例理事会及び関西デザインネットワーク 2012 参加（10回）

#### 4. 九州事業支部（川崎泰秀理事・江島太士支部長）

1. 5月、支部総会を実施。
2. 例会（4回）併せて見学会等を開催し、会員・賛助会員・ACTの会会員との親睦や地域相互の交流を図った。
3. 役員会（6回）開催、デザイン講演会・デザインコンテスト等の準備に関する協議。
4. 九州産業大学住居インテリア設計学科主催の東日本大震災チャリティイベント九州発「北欧展」において、関連の講演会を主催した。
5. 第7回「学生ファニチャーデザインコンテスト」の開催。
6. 第10回、九州学生家具展示会に後援をした。
7. 23年度第1回JID広報委員会定例会へ出席。
8. JIDニュース各号「九州ページ」の企画、編集に協力した。

## 事務局

### 1. 本部事務局（峰尾 武事務局長）

1. 本部・支部事業活動と財務運営の把握と管理を実施。
2. 会員・所轄官庁、関連団体、関連業界及び一般等、内外の付託に対応した。
3. 総会、理事会等主要会議の立案、準備、処理を実施。
4. データベース化の推進とデータの提供及び制作物の頒布を行う。
5. 各種頒布物の販売実施。